

国保医療費分析結果から ターゲットをしぼった保健事業へ

尼崎市市民局国保年金課
健康支援推進担当係長 野口 緑

尼崎市職員の健康管理戦略結果から学んだこと

「保健指導で人の命は救える!!結果的に医療費適正化にもつながる!!」

振り返ってみて、どのようなことがポイントだったか？

- ①ターゲットをしぼって保健事業を展開する(集団の健康課題・緊急性をふまえた保健事業対象者の明確化)
- ②緊急性にあわせて保健指導方法等を選択する
- ③対処療法の指示、統計などの因果関係の提示から、体のメカニズムに基づいた自分の身体のイメージがわくための支援へ

集団の健康課題を明確にする



**まず、健康破綻に係る指標の
整理から**